

アンサンブル九条山コンサート vol.5

# 波形

スペクトル楽派 — 新音響言語の誕生

京都芸術センター 講堂

2018年2月28日 (水) 19:00開演

ENSEMBLE KUJOYAMA CONCERT vol.5  
**ONDOYANT**  
musique spectrale — naissance d'une  
nouvelle langue musicale  
mercredi 28 février 2018 19h  
KYOTO ART CENTER

## アンサンブル九条山コンサート vol.5

# 波形

## スペクトル楽派 — 新音響言語の誕生

スペクトル楽派は、1970年代後半のフランスに、若い作曲家たちの運動として生まれた。

音響の中に分け入り、その構造を精緻に解析して作曲のアイデアを探る技法は、電子音響と連動しながら革新を続けた。他分野の音楽にも影響を与え、そればかりでなく、次世代の作曲家に引き継がれる大きな潮流となった。

「ひとつの音」を聴き込むという姿勢は、日本の伝統文化にも共通する。そこから派生するものを選び抜いて統合し、ときに再合成して新しく創造される響きはさまざまに応用が可能であり、多くの作曲家に創作のインスピレーションを与えている。その豊饒な響きは、生演奏でこそ完全に感知し得るもので、他には代えがたい体験となる。

本公演はスペクトル楽派の黎明期に中心的存在であった。またそれに続いた作曲家たちの傑出した作品で構成される。現在にまで至る音響美の原点を探る一夜となるであろう。

### INFORMATION

## 京都芸術センター 講堂

2018年2月28日(水) 19:00開演 (18:30開場)

料金 一般 3000円 (当日3500円) 学生 2500円 (当日3000円)

予約・問合せ

アンサンブル九条山事務局 (tel.090-1710-6597 / e.kujoyama@gmail.com)

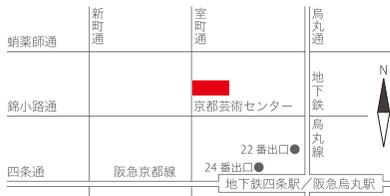
チケット取扱

京都芸術センター窓口 (10:00~20:00 ※12/26 - 1/4 休館)

カンフェティ (月~土10:00-18:00 tel.0120-240-540)



京都芸術センター



〒604-8156 京都市中京区

TEL 075-213-1000 FAX 075-213-1004

室町通蛸薬師下ル山伏山町546-2 URL http://www.kac.or.jp

地下鉄丸九線「四条駅」、阪急「丸九駅」22番・24番出口より徒歩5分。駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

### PROGRAMME

ジャチント・シェルシ Giacinto Scelsi (1905-1988)

— Hô (1960) for soprano solo

カイヤ・サーリアホ Kaija Saariaho (1952-)

— Cendres (1998) for alto flute, violoncello&piano

フィリップ・ユレル Philippe Hurel (1955-)

— Loops II (2000-2002) for vibraphone solo

トリスタン・ミュライユ Tristan Murail (1947-)

— Treize couleurs du soleil couchant (1978)  
for flute, clarinet, violin, violoncello, piano&electronics

ジャン＝リュック・エルヴェ Jean-Luc Hervé (1960-)

— Au dehors (2014) for clarinet, violin, violoncello&piano

フィリップ・ルルー Philippe Leroux (1959-)

— Ma belle, si tu voulais (1997) for soprano solo

ジェラルド・グリゼー Gérard Grisey (1946-1998)

— Tala (1986) for flute, clarinet, violin, violoncello&piano

### ÉVÈNEMENT

## プレトークイベント

2月12日(月・振替休日) 14:00-15:30

京都芸術センター / ミーティングルーム2

(先着 40名 / 予約不要・入場無料)

スペクトル楽派の音楽について、エレクトロニクスの第一人者・有馬純寿氏とアンサンブル九条山メンバーが、演奏者の視点から語ります。コンサートをより愉しむための、入門編にぜひ!

モデレーター

小崎哲哉 (REALKYOTO編集長)

スピーカー

有馬純寿 (音楽家/帝塚山学院大学情報メディア学科准教授)

アンサンブル九条山メンバー

主催 アンサンブル九条山 共催 京都芸術センター

後援 ヴィラ九条山

助成 芸術文化振興基金助成事業

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション

### ARTISTES

演奏: アンサンブル九条山 Ensemble Kujoyama

Fl: 若林かをり Kaori Wakabayashi / Cl: 上田希 Nozomi Ueda

Vn: 石上真由子 Mayuko Ishigami / Vc: 福富祥子 Shoko Fukutomi

Sop: 太田真紀 Maki Ota / Perc: 畑中明香 Asuka Hatanaka

Pf: 森本ゆり Yuri Morimoto



2010年、ヴィラ九条山レジデントであったヴァレリオ・サニカンドロにより設立された現代音楽アンサンブル。国内外の第一線でソリストとしても活躍する、現代音楽のキャリアを積んだ演奏家で構成されている。2015年より演奏家による企画を主体に公演を開催する形で再始動。作曲家との協働による新作初演やシターピースの上演なども積極的に行い、演者の視点を採り入れた現代作品の新鮮なアプローチを試みている。

<https://www.facebook.com/ensemblekujoyama/> / <http://ensemble-kujoyama.blogspot.jp/>

指揮: 若林千春 Chiharu Wakabayashi

東京芸術大学音楽学部作曲科、同大学院音楽研究科作曲課程修了。日本音楽コンクール第1位 および 安田賞。東京文化会館舞台芸術作品募集最優秀賞。現代音楽セミナー&フェスティバル「秋吉台の夏」招聘講師。現代音楽演奏団体Accroche Noteの定期演奏会にて、またC.ドラングル、M. カーロリによって複数の作品がフランス国内で演奏されている。L'ensemble du Temps・アンサンブル Clumusica・東京室内歌劇場・東京混声合唱団 など、世界初演作品を指揮する。

エレクトロニクス: 有馬純寿 Sumihisa Arima

1965年生まれ。エレクトロニクスやコンピュータを用いた音響表現を中心に、現代音楽、即興演奏などジャンルを横断する活動を展開。これまでに数多くの演奏会で音響技術や演奏が手がけ高い評価を得ている。第63回芸術選奨文部科学大臣新人賞芸術振興部門受賞。2012年より現代音楽アンサンブル「東京現音計画」を開始。第1回公演が第13回佐治敏三賞を受賞。現在、帝塚山学院大学人間科学部准教授。京都市立芸術大学非常勤講師。



Rohm Music  
Foundation

ロームミュージックファンデーション

ヴィラVILLA  
KUJOYAMA  
九条山

